

## 平成 30 年度第 1 回名水会定例委員会 議事録

開催日時:平成 30 年 4 月 8 日(日)10:00~12:00

開催場所:東大泉地区区民館地下会議室 1 号

出席者:16 名(前委員長・副委員長含め)

進行:馬場委員長

発議者	内容
馬場委員長	<p>年度初めの委員会ということもあり、冒頭、委員会の運営は、何よりも皆様のチームワークが大切！お互い協力し合いこの 1 年を乗り切りたい旨、結束を促す発議が委員長からあった。</p> <p>議案として、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①新任委員の紹介。</li><li>②名水会規約・改訂版最終確認。</li><li>③総会へ向けての準備・報告。 司会、議長、書記、議事録署名、受付の選定および当日の段取り。</li><li>④指摘されている名水会の課題の確認。 が委員長より提示された。</li></ul> <p>議案に先立ち、委員会が通常利用する東大泉地区区民館を利用するための団体登録を練馬区に申請する書類を委員長が代行して提出することが確認された。</p> <p>議案の内容は、</p>
安藤前委員長	<ul style="list-style-type: none"><li>①新任委員の紹介。 委員の役職と役割の再確認。意見交換。</li><li>②名水会規約・改訂版最終確認。 安藤前委員長より規約改定についての趣旨説明が行われた。 規約改定の主な理由として、<ul style="list-style-type: none"><li>1) 条文の一部が空文化している。</li><li>2) 運営に係わる組織が時代や環境変化に対応していない。</li><li>3) 事業運営実態と現状・事業が適応していない。等々が挙げられた。</li></ul></li></ul>

<p>馬場委員長</p>	<p>改正点の主なものとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業運営上の基本的な決め事、それら記録の保管・保存に係る事項。</li> <li>・会員総会に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>総会、臨時総会に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>招集手続きと総会議長の項目(第 11, 12 条)</li> <li>総会議事録条文を新たに作成(16 条)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>専門委員、財務委員について</p> <p>職務の内容が分散記載されていたが、規約改正案では、第6章に集約(第23条、24条)。…等々について説明を受けた。</p> <p>③総会へ向けての準備・報告。</p> <p>司会、議長、書記、議事録署名人、受付の人選および当日の段取り。委員長の指名で司会は 5 区小島さん、議長は 3 区根津さん、議事録署名人は 1 区丸山さん、受付は 3 区秋田さん、4 区八反田さんにそれぞれお願いした。</p> <p>、</p> <p>④指摘されている名水会の課題の確認:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●会員数の減少傾向、年々減少している検針水量(使用水量)。</li> <li>●震災等の災害時には、防災井戸(練馬区指定)として役割を担うため、汲み上げポンプの購入および災害時の運用計画を検討。練馬区担当課との災害時の対応計画をすり合わせ。</li> <li>●付帯設備のメンテナンスおよび老朽化が進む配水管への対応。特命委員会の設置も視野に置いた対応も視野に検討。</li> <li>●知名度・イメージアップのための取り組み。より多くリピーターを得るためのホームページデザイン改定。</li> <li>●事務所敷地内の対策等々……。</li> </ul> <p>防犯対策、むき出しの配管設備への対応。</p>
<p>フリートーク</p>	<p>次期委員の選定は回覧順に従い申し送りによる輪番制になっているが、順番表作成も視野に入れた検討も必要。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>